

令和5年9月29日

「認知症サポーターキャラバン」
都道府県事務局 担当課 御中
市町村事務局 担当課 御中
企業・職域団体事務局 担当課 御中

特定非営利活動法人
地域共生政策自治体連携機構
全国キャラバン・メイト連絡協議会
事務局長 石井 信芳

新版「認知症サポーター養成講座標準教材」のご案内

「認知症サポーターキャラバン」事業につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

9月1日付で当会Webサイトでお知らせいたしました通り（別紙1参照）、このたび、令和5年新版「認知症サポーター養成講座標準教材」（『認知症を学びみんなで考える』）を作成いたしました。見本として1部をお送りしますので、ぜひご活用くださいますようお願いいたします。

また、新版の発行に当たり、養成講座や教材に関するQAを取りまとめましたので、併せてご活用ください（別紙2参照）。

今後とも何卒よろしく、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【連絡事項】

- 新版の購入申し込みは、事務局入力専用 Web より 10月2日から受け付けます。
- 今回お送りする見本以外は、事務局、キャラバン・メイトが参考として使用する場合でもすべて有料で承ります。
- ※1 新版「標準教材」の価格：105円（内税）。送料：200ごとに1,010円。
- ※2 ただしキャラバン・メイトが学習用として活用される分の新版は、60円（内税）でお分けします。お申し込みの上限数は、各自治体・企業等のキャラバン・メイト数（非活動メイト数を除く）となります。このキャラバン・メイト活用目的限定の扱いは、令和5年度内のみとなります。送料：200ごとに1,010円。
- ※3 上記の※1、2の価格と送料は、令和6年3月31日までに入力専用サイトのグッズ申込から送信されたものに適用されます。
- ※4 令和6年4月1日以降の価格と送料は、別紙3のとおりです。
- 「認知症サポーター養成講座標準教材」は「認知症サポーター養成講座」「キャラバン・メイト養成研修」でのみ使用できることは、新版についても従前どおりです。
- 標準教材の全部または一部をコピーして使用することができないことは、新版についても従前どおりです。
- 『認知症サポーター小学生養成講座副読本』『認知症サポーター中学生養成講座副読本』については、当面のところ改訂の予定はありません。

以上

担当：土屋
電話：03-3266-0551 FAX：03-3266-1670
〒162-0843
東京都新宿区市谷田町2-7-15
市ヶ谷クロスプレイス4F
caravanmate@orange.email.ne.jp

令和 5 年 9 月 1 日

「認知症サポーターキャラバン」
都道府県事務局 担当課 御中
市町村事務局 担当課 御中
企業・職域団体事務局 担当課 御中

特定非営利活動法人
地域共生政策自治体連携機構
全国キャラバン・メイト連絡協議会
事務局長 石井 信芳

新版「認知症サポーター養成講座標準教材」について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より認知症サポーターキャラバンの展開にご尽力たまわりまして御礼申し上げます。

このたび「認知症サポーター養成講座標準教材」を大幅にアップデートし、新版『認知症サポーター養成講座標準教材・認知症を学びみんなで考える』を発行することにいたしました。

今回の見直しは、認知症についての最新の知見や、当事者の活躍の広がりなど近年の動向を踏まえたものであり、検討に当たっては、当事者、家族、専門医、有識者の方々にお集まりいただきご意見をお聴きする（参考参照）とともに、厚生労働省のご助言もいただいております。

自治体及び企業等事務局へは見本分（1部）を9月中にお送りできるよう準備を進めておりますので、ぜひご活用いただき、取り急ぎご案内申し上げます。

なお、新版のお申込み開始は10月2日（月）を予定しておりますが、詳細につきましては、おって見本分送付時にご連絡申し上げます。

引き続きご協力賜りたくお願い申し上げます。

謹白

（参考）「認知症サポーター養成講座標準教材検討会」委員名簿（五十音順、肩書は本年8月現在）

鎌田 松代 公益社団法人 認知症の人と家族の会 代表理事

玉井 颯 医療法人 敦賀温泉病院 理事長・院長、認知症疾患医療センター長

永島 徹 特定非営利活動法人 風の詩 理事長

長島 朋子 松戸市 福祉長寿部 福祉政策課長

藤田 和子 一般社団法人 日本認知症本人ワーキンググループ（JDWG）代表理事

堀田 聡子 慶応義塾大学大学院 教授、認知症未来共創ハブ リーダー

◎ 宮島 俊彦 兵庫県立大学大学院経営学科 客員教授

○ 山口 晴保 認知症介護研究・研修センター 上席研究員、群馬大学 名誉教授

（◎は座長、○は副座長、オブザーバー：厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課）

認知症サポーター養成講座、教材等に関する Q&A

新版「標準教材」の発行に当たって基本的な点について次のとおりまとめましたので、今後の業務にご活用ください。

①教材関係

Q1 今回の新版の作成は、どのような背景や意図で行われたのでしょうか。

A1 事業開始から約 18 年を経て認知症をめぐる社会の状況は変化し、自治体及び企業等事務局やキャラバン・メイトの方々のご尽力もあり、一般の人の認知症についての知識・情報量や認識は以前より豊かになりました。

近年は、認知症の当事者が自らの言葉で語り、発信する場やしくみも増え、認知症になってからの生活も個性豊かに、自分の力を発揮して送れることが常識となりつつあります。

しかしながら一方では、いまだ社会の誤解・偏見が払拭されたとはいえません。

今年6月に成立した「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」でも、自治体等が認知症と認知症の人に関する正しい理解を深めるための教育を推進していくことが定められており、認知症サポーター養成講座の果たす役割もより重要となります。

・上記の状況を踏まえ、新版「標準教材」では最新の知見を取り入れ、現状に即した知識、情報にアップデートした内容で作成しています。

・また認知症をわがこととしてとらえる視点を基本に据え、認知症である当事者、その家族の意見を盛り込んでいます。

※認知症サポーター養成講座においても、誰にとっても認知症はごく身近なことであること、当事者の視点に立った関わりや当事者とともに実践できる活動等について考えることの重要性が理解できるような伝え方を心がけることが大切です。

※また認知症の症状の説明や介護等に関する体験事例が、受講者の過度な恐怖心につながることを留意することが大切です。

Q2 これまでの「標準教材」の在庫をもっていますが、継続して使用してもよいでしょうか。

A2 すでにご購入いただいている現行版の標準教材を、今後開催されるサポーター講座でご使用いただくことは差し支えありませんが、新版は、認知症についての最新の知見や、当事者の活躍の広がりなど近年の動向を踏まえて現行版を大幅にアップデートしたものですので、早期の使用が期待されています。

※現行版の標準教材の新たなお申込みは、当会の在庫の範囲内で、令和5年度中に限り受け付けます。

※すでに購入されている現行版の標準教材については、いかなる理由があっても、新版の標準教材と交換することはできません。

Q3 講座で使用する教材について留意すべきことはありますか。

A3 認知症サポーター養成講座で使用する教材は、「認知症サポーター等養成事業の実施について」(厚労省通知)で示されているカリキュラムを踏まえたものであることが求められます。

新版標準教材は、これを踏まえた上で、当事者、家族、専門医、有識者の方々にお集まりいただきご意見をお聴きするとともに、厚生労働省のご助言もいただいて作成したものです。

一部の自治体事務局においては、標準教材の代わりに独自教材を作成・配布されているところですが、「教材」は講義のレジュメやスライドの出力紙等ではなく、受講者が持ち帰って読み返すことで復習ができるようにテキストとして完成した内容・構成のものであることが必要ですので、注意が必要です。

※独自教材への『認知症サポーター養成講座標準教材・認知症を学びみんなで考える』からの転載(改変しての流用を含む)は、固くお断りいたします。

・標準教材と併せて、相談先をはじめとする地域の社会資源やチームオレンジ等すでに実施されている活動の情報を盛り込んだ資料を配布することが望まれます。

②講座の時間関係

Q4 認知症サポーター養成講座はおおむね90分程度とのことですが、忙しいので1時間で受講を希望する人(団体)がいるので、もっと短くしてもよいでしょうか。

A4 認知症について正しく理解した上で、日常生活や各種活動、または業務等を通して認知症の人と接し、ともに活動するための心得を学ぶには、90分程度は必要です。「業務の都合」「時間をとれない」等の理由により、講座時間を短縮することがないようにお願いいたします。

- ・どうしても1日に90分の時間をとれない場合は、45分ずつ2回(間隔は1週間が目安)に分けて開催する方法も考えられます。
- ・成人が対象となる場合は、高齢者のみのグループである等受講対象者が90分の講座を受けることが難しいやむを得ない場合に限り、60分以上で構成してください。

Q5 小学生向けに学校の授業で認知症サポーター養成講座を行いたいのですが、授業時間の制約があります。

A5 小中学校の授業で実施する場合は、授業の1コマ(45分または50分)で行うことができます。

※この際も「認知症の基礎知識」(「認知症サポーター小学生養成講座副読本」「認知症サポーター中学生養成講座副読本」に準拠した講義)に十分に時間をとってください。

※小中学生を対象とする場合は、適宜学校とも相談の上、講座修了後に感想文やレポート、調べ学習等を実施すると、より理解が深まり、自分ができることを考える機会にもなります。

※すでに認知症サポーター養成講座を受講しているキッズサポーターへは、上級学年、上級学校の授業でステップアップを図る発展学習の講座を設けることも考えられます。

Q6 講座の中で認知症の当事者の方からご本人の体験などをお話しいただきたいのですが、通常の認知症サポーター養成講座の枠組みでは時間が足りません。

A6 当事者の方による講話は、90分程度の認知症サポーター養成講座の枠内では、十分に時間をとれないことも考えられます。必要に応じ、別途ステップアップ講座等において、講話や受講者とのディスカッションの機会を設けることが望まれます。

③講座の内容関係

Q7 認知症サポーター養成講座の構成を考える上での留意点を教えてください。

A7 「認知症の基礎知識（認知症とは何か、認知症の症状とは）、早期診断・治療の重要性、権利擁護等」については60分の講義を行い（うち「認知症の基礎知識」は30分程度が目安）、「認知症の人への対応、家族の支援、サポーターとしてできること等」については、30分の講義や演習を行うことが標準となります。

これは「認知症サポーター等養成事業の実施について」（厚労省通知）で示されているカリキュラムに準拠したものですのでこの標準をベースとしつつ、各事務局で受講者に応じて構成や時間配分を考えます。

④講師関係

Q8 講師はキャラバン・メイトでなければいけないのでしょうか。

A8 認知症サポーター養成講座の全体を通して講師はキャラバン・メイトが行います。

※キャラバン・メイトにはキャラバン・メイト養成研修で認知症の基礎知識を担当したことのある講師を含みます。

・キャラバン・メイトは養成研修において、認知症の基礎知識から地域での支援のあり方まで幅広い知識を習得しています。

全国どこでも一定の質の保たれた内容の認知症サポーター養成講座を開催できるようにするためには、キャラバン・メイトが講義を行うことが必須となります。

また地域に根ざして活動しているキャラバン・メイトは、講座修了後も必要に応じて、受講者からの相談を受けて適切な支援につなげたり、希望者へ認知症サポーターの活動を紹介したりするなど、継続してきめ細かな対応をすることもできます。

※対応の仕方を学ぶための寸劇等にキャラバン・メイト以外の方が参加することは差し支えありません。

・またキャラバン・メイトによる講義とともに可能な範囲で「地域版希望大使」をはじめ、地域内の認知症の方による当事者の視点に立った講話の時間を取り入れることが推奨されています。

令和 6 年度からのサポーターグッズ費用について

教材類及び各種サポーターグッズとその送料の価格については、近年、制作にかかるコスト、輸送費等の大幅な値上げがあった中でも据え置いてまいりましたが、令和 6 年度から下表の通り改定いたします。

新価格は、令和 6 年 4 月 1 日以降に入力専用 Web の「グッズ申込」より送信された申込に適用されます。

※特に令和 5 年度中のグッズ申込を計画される場合は、グッズ申込フォームが確実に送信されているか等をご留意ください。

◆グッズ費用(税込)

令和 6 年 4 月 1 日お申込み分から適用されます

品名	価格		送料	
	単位	価格	単位	送料
オレンジリング S サイズ(内径 55 ミリ)	1 個	110 円	送料①	
オレンジリング M サイズ(内径 65 ミリ)				
オレンジリング L サイズ(内径 75 ミリ)				
スペシャルリング M サイズ	1 個	660 円	100 個ごと	1,430 円
標準教材	1 部	121 円	送料②	
小学生副読本	1 部	66 円	送料③	
中学生副読本	1 部	99 円	送料④	
補助教材 マンション編	1 部	55 円	500 部ごと	1,430 円
オレンジバッジ	1 個	143 円	600 個ごと	1,430 円
ピンバッジ(ロバ)	1 個	220 円	2,000 個ごと	1,430 円
ステッカー	1 枚	220 円	500 部ごと	1,430 円
シール	1 枚	220 円	500 部ごと	1,430 円
バッグ(ロバ隊長)	1 枚	440 円	60 枚ごと	1,430 円
ぬいぐるみ型紙	1 部	330 円	送料⑤	
キャンペーン DVD	1 部	1,650 円	50 部ごと	1,430 円
キャンペーン DVD(字幕入り)	無料貸出(1 部)		1 部	550 円
DVD『認知症ってなあに?』 (小学生向けアニメーション動画)	1 部	1,650 円	50 部ごと	1,430 円

品名	価格		送料	
	単位	価格	単位	送料
事例 DVD(ガイド付き) ・金融機関編 ・スーパーマーケット編 ・交通機関編 ・マンション管理編 ・訪問業務編	1 部	1,650 円	50 部ごと	1,430 円
事例 DVD ガイド ・金融機関編 ・スーパーマーケット編 ・交通機関編 ・マンション管理編 ・訪問業務編	1 部	220 円	送料②	
チームオレンジバッジ	1 個	308 円	500 個ごと	1,430 円
チームオレンジ運営の手引き	※在庫ある限りは無料。ステップアップ講座受講者の年間計画数を上限とする。		送料②	
認知症の人の意思決定支援ガイドライン	1 部	110 円	送料②	
「つなぎ」のための情報整理・認知症の理解	1 部	550 円	送料⑥	
高齢者の感染症予防と熱中症予防	1 部	220 円	送料②	
体力・知力で地域との交流	1 部	220 円	送料②	
いざというときの救急蘇生法	1 部	220 円	送料②	
高齢期を健やかに過ごす低栄養予防プログラム	1 部	220 円	送料②	
健康寿命をのばす口腔機能向上プログラム	1 部	264 円	送料②	
みんなで取り組む 低栄養予防プログラム	1 部	165 円	送料②	
認知症サポーター育成 ステップアップ講座用テキスト	1 部	495 円	送料⑥	
ステップアップ講座教材 1 認知症の理解を深める	1 部	220 円	送料⑥	
ステップアップ講座教材 2 認知症の発症リスクを減らす	1 部	132 円	送料②	
チームオレンジ推進・啓発ポスター(B3 判)	1 部	55 円	100 部ごと	1,430 円
チームオレンジ推進・啓発ステッカー(A4 変型判)	1 部	220 円	400 部ごと	1,430 円
チームオレンジ推進・啓発ステッカー(A6 判)	1 部	110 円	1,800 部ごと	1,430 円
チームオレンジ推進・啓発ペナント(A4 変型判)	1 部	1,100 円	100 部ごと	1,430 円

※すべてのグッズは 1 部(個)よりお申込みいただくことが可能です。

◆送料について

サポーターグッズの送料には、配送費のほかに出荷や管理に関するコストが含まれています。

これは、品物自体の価格を原価に近い程度に設定し、ご購入になる自治体等の費用負担を極力、軽減する考えによるものです。そのため少量であっても基準の送料を承ることになりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

※送料は、品物の組み合わせによって変わる場合があります。

※沖縄県及び離島の送料は別料金となります。

・表示されている送料×2

送料種類	数量	金額	
送料①	1～200 個	1,430 円	※1,201 個以上も、プラス 200 個までは 1,430 円、プラス 600 個までは 1,760 円が加算されます。
	201～600 個	1,760 円	
	601～800 個	3,190 円	
	801～1,200 個	3,520 円	
送料②	1～50 部	1,430 円	※401 部以上も、プラス 50 部までは 1430 円、プラス 100 部までは 1,760 円、プラス 200 部までは 2,310 円が加算されます。
	51～100 部	1,760 円	
	101～200 部	2,310 円	
	201～250 部	3,740 円	
	251～300 部	4,070 円	
	301～400 部	4,620 円	
送料③	1～200 部	1,430 円	※801 部以上も、プラス 200 部までは 1,430 円、プラス 400 部までは 1,760 円が加算されます。
	201～400 部	1,760 円	
	401～600 部	3,190 円	
	601～800 部	3,520 円	
送料④	1～100 部	1,430 円	※401 部以上も、プラス 100 部までは 1,430 円、プラス 200 部までは 1,760 円が加算されます。
	101～200 部	1,760 円	
	201～300 部	3,190 円	
	301～400 部	3,520 円	
送料⑤	1 部	140 円	※401 部以上も、プラス 200 部ごとに 1,430 円加算されます。 ※1～7 部の送料は郵便料金の改定に準じて変更します。
	2～7 部	250 円	
	8～200 部	1,430 円	
	201～400 部	2,860 円	
送料⑥	1～25 部	1,430 円	※101 部以上も、プラス 25 部までは 1,430 円、プラス 50 部までは 1,760 円が加算されます。
	26～50 部	1,760 円	
	51～75 部	3,190 円	
	76～100 部	3,520 円	